

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ア	危機管理体制の強化	施 策	①危機事象に応じた危機管理体制の構築
			施策の小項目名	○危機管理体制の構築
主な取組	特定家畜伝染病危機管理対策		対応する成果指標	危機管理マニュアル等作成数
施策の方向	・ 様々な危機事象から県民の生命や財産を守るため、本県で新型コロナウイルス感染症や豚熱等が拡大した経験を踏まえ、想定される危機事象ごとに、対応する行動計画を時系列で整理した「タイムライン」の策定など、危機管理体制の構築に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
特定家畜伝染病の発生に備え、本島北部地域、本島中南部地域、宮古地域、八重山地域で発生した際に必要な資材を備蓄し、備蓄資材の確認を行い、必要に応じて補充する。	県	特定家畜伝染病の発生に備えた防疫資材の備蓄		
		防疫資材の備蓄箇所数（内訳）		
		4箇所	4箇所（継続4箇所）	4箇所（継続4箇所）
担当部課【連絡先】	農林水産部畜産課		【 098-866-2269 】	関連URL —

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)				
予算事業名		家畜伝染病予防事業			予算事業名		家畜伝染病予防事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額		R5年度 決算見込額	R6年度				
各省計上	直接実施	292, 959		221, 420	主な財源	実施方法	当初予算額		
					各省計上	直接実施	158, 211		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画				
4ヵ所に備蓄した備蓄資材の管理および更新を行った。					4ヵ所に備蓄した備蓄資材の管理および更新を行う。				
予算事業名		家畜衛生技術指導事業			予算事業名		家畜衛生技術指導事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額		R5年度 決算見込額	R6年度				
各省計上	直接実施	292, 959		10, 716	主な財源	実施方法	当初予算額		
					各省計上	直接実施	11, 451		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画				
防疫実働演習を本島北部地域、本島中南部地域、宮古地域、八重山地域で各1回行った。					防疫実働演習を本島北部地域、本島中南部地域、宮古地域、八重山地域で各1回行う。				
活動指標名		防疫資材の備蓄箇所数（内訳）		R5年度			進捗状況	活動概要	
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			4ヶ所にて初動に必要な衛生資材を備蓄、確認、更新した。	
	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所（継続4箇所）	100. 0%				
							順調		

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
それぞれの地域において、毎年備蓄資材の確認を行い、不足する資材や資材の使用期限等を確認し更新した。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の実施改善案	反映状況
有事の際に迅速な対応を行うため、防疫演習を継続して実施し、初動防疫対応に備える必要がある。 農場における飼養衛生管理基準の遵守徹底を図るため、農場への立入指導を行っているが、さらなる遵守徹底を図るため、今後も継続して県ホームページ等を活用し、家畜衛生に関連する情報を提供する必要がある。	防疫演習を各家畜保健衛生所および畜産課で実施し、初動防疫対応に備えている。 また、農場における飼養衛生管理基準遵守を図るため、家保だよりやホームページ、メーリングリストを活用し、情報提供を行った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	家畜伝染病は世界情勢が変化するため、情勢に応じて対応する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	農林水産省等からの海外や国内での家畜伝染病発生情報を関係機関や生産者へ情報今日共有し、必要に応じて農家説明会などを実施する。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ア	危機管理体制の強化	施 策	①危機事象に応じた危機管理体制の構築
			施策の小項目名	〇県内企業の「事業継続計画」策定に向けた支援
主な取組	漁業地域BCP策定の支援		対応する成果指標	危機管理マニュアル等作成数
施策の方向	・ 自然災害や新型コロナウイルス感染症等のリスクが発生する中、事業の継続や早期復旧を目的とした「事業継続計画（BCP）」の策定については、国や商工会等の関係機関と連携し、県内企業の策定に向けた支援に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
災害時に水産物の生産・流通を早期に再開するため、水産物の流通拠点となる漁港で漁業地域BCP(事業継続計画)の策定に向けた支援を行う。	県,漁協等	拠点漁港におけるBCP(事業継続計画)の策定支援		
		策定支援件数(内訳)		
		1件	1件(継続1件)	1件(継続1件)
担当部課【連絡先】	農林水産部漁港漁場課	【 098-866-2305 】	関連URL	—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	－			予算事業名	計画調査費		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
－	－			県単等	委託	1,000	
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画			
新型コロナウイルス感染症の緊急対応による職員動員のため令和5年度は未着手となった。				1地区において、BCP策定のための支援を行う。			

活動指標名	策定支援件数（内訳）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		新型コロナウイルス感染症への職員動員に伴い、当初計画していた対応が困難となった
	—件	—件	0件	1件（継続1件）	0.0%	未着手	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

計画値 1 地区に対し、新型コロナウィルス感染症への緊急対応により、進捗状況は未着手となった。□

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
未着手による遅れを取り戻すため関係者間で密な連携、調整を行う。	—

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	未着手による遅れを取り戻すため、計画策定に係る作業内容の見直しを図るとともに、工程を改善する必要がある。	⑧ その他	未着手による遅れを取り戻すため、関係者間で密な連携、調整を行う。